

虎ノ門・霞が関至近「日比谷フォートタワー」11階にカンファレンス施設

「日比谷スカイカンファレンス」2023年5月開業

1月16日予約受付開始 セミナー・研修・オンライン配信会場等ビジネスイベントに
会議運営会社直営 演出・配信・通訳など独自サービスも提供

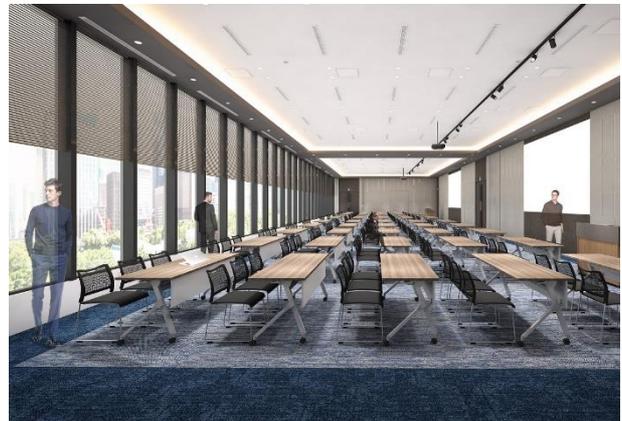
会議運営大手の日本コンベンションサービス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：近浪弘武）は、霞が関官庁街や虎ノ門オフィスエリア至近の「日比谷フォートタワー」内に、本年5月、当社直営のカンファレンス施設「日比谷スカイカンファレンス」を開業するにあたり、1月16日より予約受付を開始します。

「日比谷スカイカンファレンス」は、東京メトロ日比谷線・千代田線霞ヶ関駅、都営三田線内幸町駅から徒歩2分、地下通路で直結する「日比谷フォートタワー」11階に位置する、全3室、部屋面積326㎡、最大収容人数296名のカンファレンス施設で、セミナー、研修、採用イベント、オンライン配信会場から少人数の会議や懇親会まで、多様なビジネスイベントに対応します。

天井高4.2m、自然光が差し込み、虎ノ門・東京タワー方面を臨める開放感あふれる眺望をもちながら、ひさしによる直射日光の遮蔽、日光による放射熱を低減するLow-Eガラスを採用するなど、環境面にも配慮した施設です。



【RoomA イメージ画像】



【RoomA+B イメージ画像】

当社は、「G20 観光大臣会合」、コロナ禍のオンライン開催で2万人が参加した「第120回日本外科学会」など、数々の国際会議や大型会議を運営するほか、「東京たま未来メッセ」や「神戸コンベンションセンター」などMICE*施設の運営にも携わっています。「日比谷スカイカンファレンス」では、これらの経験・実績を活かし、会議運営会社ならではの独自サービスもニーズに合わせて提供します。

当社は、「日比谷スカイカンファレンス」が、霞が関・虎ノ門・日比谷・新橋エリアのビジネス交流拠点になることを目指すとともに、会議運営における豊富な経験・実績を活用し、まちの賑わいづくりに貢献してまいります。

*MICE：企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称（日本政府観光局ホームページより<https://mice.jnto.go.jp/about-mice/whats-mice.html>）

【日比谷スカイカンファレンス 特徴】

■ 4 駅 12 路線が利用できる好アクセス

・地下で接続している「霞ヶ関」「内幸町」駅、また至近の「虎ノ門」「新橋」駅の 4 駅から、12 路線を利用可能。山手線内全 111 駅の 70%にあたる、78 駅に乗り換えなしでアクセス可能

■ 会議運営会社が提供する独自サービス

・オンライン配信サービス、映像音響サービス、イベント・セミナー演出、通訳サービス、議事録作成サービスなど、会議運営会社ならではのサービスもニーズに合わせて提供

■ 開放感あふれる眺望と落ち着いたインテリア

・天井高 4.2m。南側から自然光が差し込み、虎ノ門・東京タワー方面を臨める開放感あふれる眺望
・折り上げ天井と間接照明で立体感のある空間を創出
・ブルーを基調にした、落ち着いたインテリア

■ 会議のオフタイムにリフレッシュできる地上約 50m のロビーと緑地空間

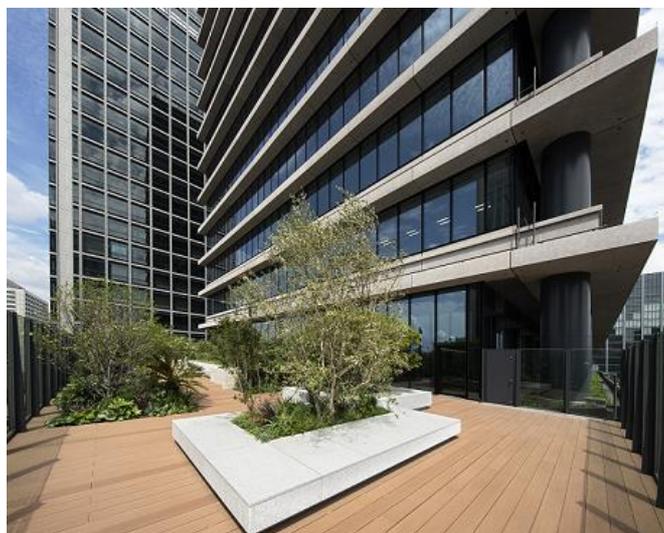
・同フロアの開放感あふれるコミュニケーションスペース「スカイロビー」、緑地空間「スカイガーデン」も利用可能。

■ 環境への配慮

・ひさしによる直射日光の遮蔽
・日光による放射熱を低減する Low-E ガラスの採用



【スカイロビー】



【スカイガーデン】

【日比谷スカイカンファレンス 概要】

- 所在地：東京都港区西新橋一丁目1番1号 日比谷フォートタワー11階
- 部屋面積：326㎡
- 最大収容人数：296名（Room A+B 一体利用時）
- Webサイト：<https://hibiya-skyc.jp>
- アクセス：都営三田線 内幸町駅から徒歩2分
東京メトロ 日比谷線・千代田線 霞ヶ関駅から徒歩2分
銀座線 虎ノ門駅から徒歩3分、丸ノ内線 霞ヶ関駅から徒歩5分
JR 線・東京メトロ銀座線・都営浅草線・新交通ゆりかもめ 新橋駅から徒歩7分



【日本コンベンションサービス 会社概要】

当社は主要国首脳会議（Summit）やアジア太平洋経済協力（APEC）、G20 貿易・デジタル経済大臣会合などの国際会議や、国内最大の学会、日本医学会総会などの大型医歯薬学会の運営を手掛ける日本初のコンベンション企画・運営会社です。コンベンションにおける豊富な経験・実績を活用し、MICE 施設の開発・企画・運営を手がけており、東京ガーデンテラス 紀尾井カンファレンス、東京たま未来マッセなど全国 5 つの MICE 施設、東京都町田市の町田薬師池公園西園、埼玉県狭山市の狭山市市民交流センターなど 30 以上の公共施設運営に携わっています。

- 社名 日本コンベンションサービス株式会社
- 本社 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル
- 代表者 代表取締役社長 近浪 弘武
- 資本金 1 億円
- 年商 137 億円（2022 年 3 月期）
- 従業員数 353 名（2022 年 3 月現在）